

人づくり

- 子育て支援施設運営費（子育て支援センター・病後児保育室） 28,766 千円
- ICT 教育用タブレット型パソコン導入事業（各小中学校） 16,007 千円
- 矢部高校応援事業 7,000 千円

産業づくり

- 地方創生総合戦略事業（農産物のブランド化事業など） 31,402 千円
- 日本型直接支払事業（中山間地域等直接支払交付金など） 569,680 千円
- 農業後継者就農交付金 4,000 千円
- 森林整備事業補助金 10,000 千円
- 有害鳥獣捕獲隊助成金 56,261 千円
- 八朔祭大造り物小屋整備事業（設計・用地購入費など） 13,759 千円
- 熊本地震復興観光拠点整備等推進事業（そよ風パーク宿泊室改修工事など） 99,000 千円

環境づくり

- 防災行政無線デジタル化事業（調査設計） 8,901 千円
- 治山事業 12,778 千円
- 地方創生道整備推進交付金事業（町道長谷埋立線など） 206,916 千円
- 大矢野原演習場周辺民生安定事業（町道上鶴線・水の田尾下鶴線） 130,325 千円
- 社会資本整備総合交付金事業（町道柚木線など） 459,196 千円
- 総合体育館建設事業（用地測量・地質調査） 30,000 千円

地域づくり

- 自治振興区助成金 26,317 千円
- 山の都創造事業補助金（創造的復興支援事業など） 23,500 千円
- 定住促進住宅取得補助金（山都テラス分譲地） 12,100 千円
- ふるさと寄附金事業 59,000 千円

復旧・復興

- 熊本地震復興基金交付金事業（被災住宅補修支援事業補助金など） 105,658 千円
- 農林水産施設災害復旧事業（農地・農業用施設、林業施設） 2,578,562 千円
- 公共土木施設災害復旧事業（町道、河川） 470,880 千円

●特別会計等予算

会計名	歳入・歳出
国民健康保険	2,545,317 千円
後期高齢者医療	234,003 千円
介護保険	2,969,753 千円
国民宿舎	73,505 千円
簡易水道	541,017 千円

●公営企業（法適用）会計予算

会計名	歳入	歳出
水道事業	87,784 千円(収益)	87,784 千円(収益)
	13,522 千円(資本)	65,663 千円(資本)
病院事業	1,105,285 千円(収益)	1,105,285 千円(収益)
	30,231 千円(資本)	60,233 千円(資本)

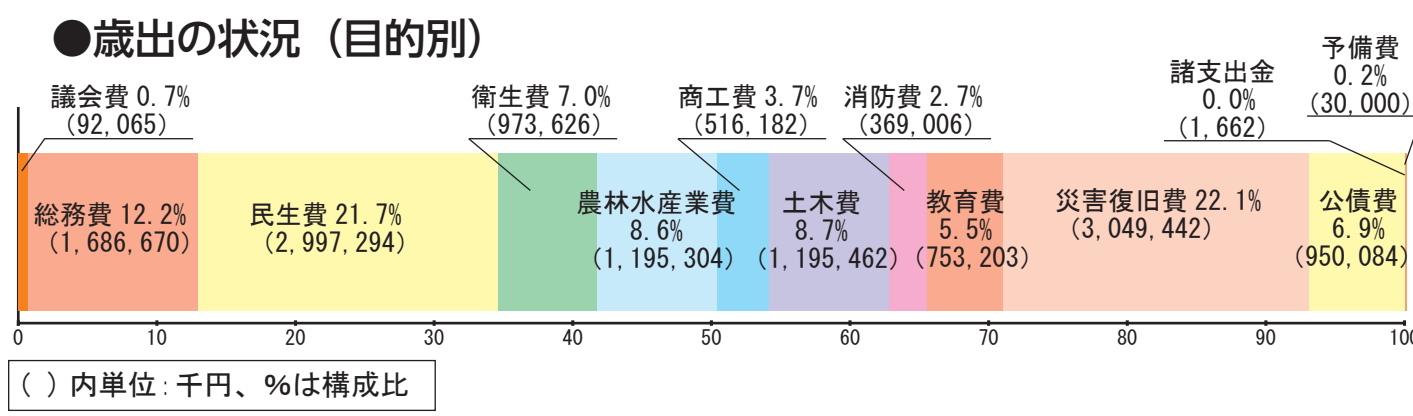
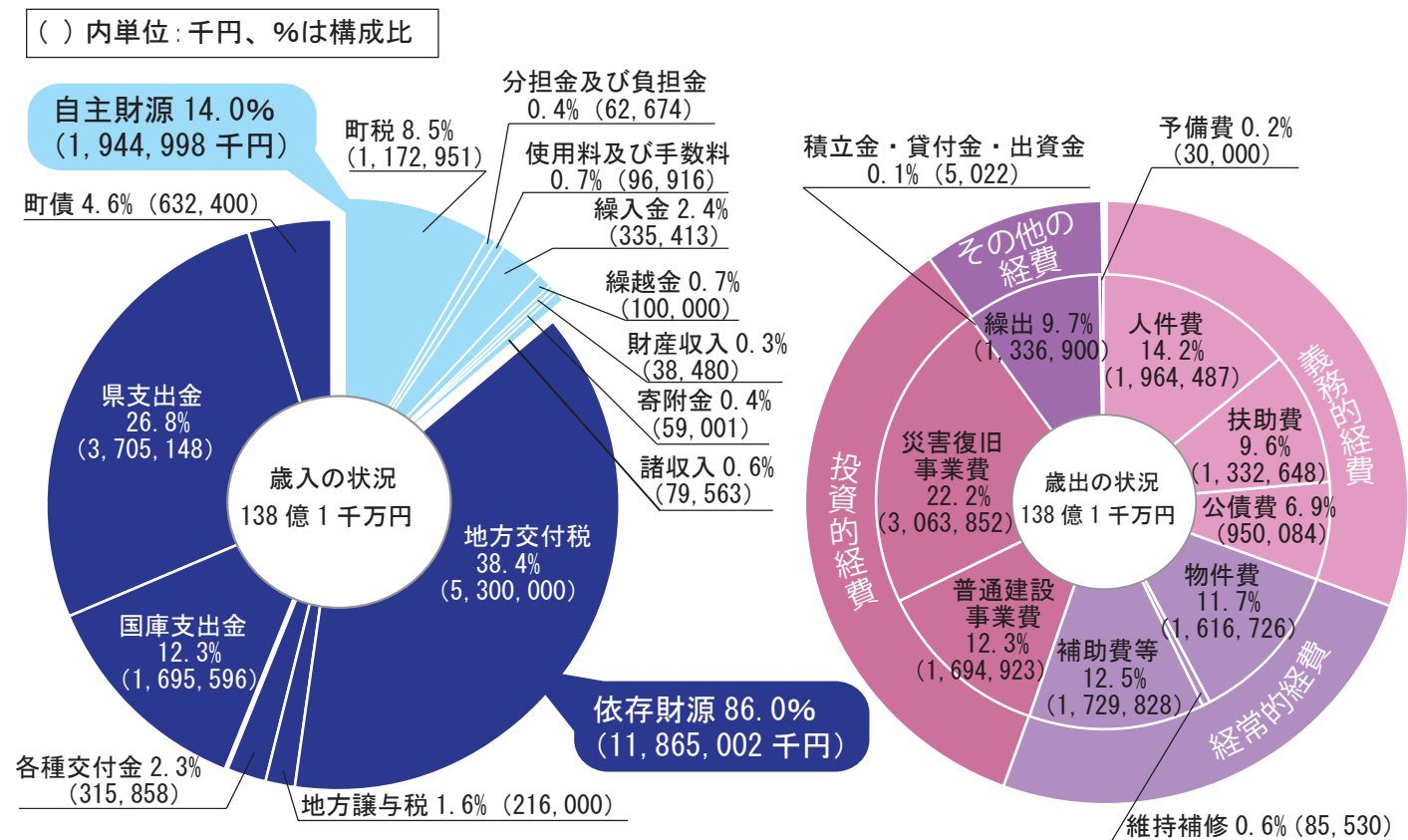
歳入 平成28年に発生した熊本地震に
ついて、復興基金交付金事業費を
1億565万円盛り込み、被災住宅
補修支援事業、一次避難所機能強化
支援事業や被災地復旧支援事業等
への支援を行います。
また、熊本地震やその後発生
した災害について、農地や農業用
施設、林業施設、町道や河川に係
る公共土木施設等の災害復旧費に
30億4千944万円計上しました。
入では、全体の約半分を占める
地方交付税を、前年より1億円
減額して計上しました。合併特例の
縮減等が影響するためです。このよ
うな状況から、各種施策の効率的且
つ効果的な予算執行を徹底するなど
して、財政運営の健全性を維持して
いく必要があります。
このほか主な施策は上記のとおり
です。

環境づくり
防災行政無線デジタル化事業を令
和元年度から令和3年度までの計画
で実施しますが、本年度は調査設計
委託料に890万円計上しました。
総合体育館建設事業費として、建
設予定地の測量・地質調査委託料を
3千万円計上しました。全町民のス
ポーツ活動の拠点施設として整備す
ることにより生涯スポーツ環境の充
実を図ります。

産業づくり
地方創生総合戦略事業費に
3千140万円を計上しました。農
産物のブランド化・販路拡大事業、
人材育成事業や地域しごと支援事業
等に取り組み産業振興や移住定住の
促進を図ります。
復旧・復興
平成28年に発生した熊本地震に
ついて、復興基金交付金事業費を
1億565万円盛り込み、被災住宅
補修支援事業、一次避難所機能強化
支援事業や被災地復旧支援事業等
への支援を行います。
また、熊本地震やその後発生
した災害について、農地や農業用
施設、林業施設、町道や河川に係
る公共土木施設等の災害復旧費に
30億4千944万円計上しました。
入では、全体の約半分を占める
地方交付税を、前年より1億円
減額して計上しました。合併特例の
縮減等が影響するためです。このよ
うな状況から、各種施策の効率的且
つ効果的な予算執行を徹底するなど
して、財政運営の健全性を維持して
いく必要があります。
このほか主な施策は上記のとおり
です。

令和元年度 山都町の予算

一般会計 138億1千万円



総額 138億1千万円の令和元年
度一般会計当初予算を編成し
ました。平成30年度当初予算に比べ
22億8千800万円の増額となりま
したが、これは平成28年の熊本地震・
豪雨災害及び平成29年・平成30年の
豪雨被害に係る災害復旧費の増が主
な要因です。
人づくり
各小中学校へのタブレット型パソ
コン導入事業に1千600万円計上
しました。ICT教育環境の充実を
図ります。
矢部高校応援事業費に700万円
計上しました。入学支度金を助成す
るとともに、在校生には教科書購入
などの助成を引き続き行います。
産業づくり
地方創生総合戦略事業費に
3千140万円を計上しました。農
産物のブランド化・販路拡大事業、
人材育成事業や地域しごと支援事業
等に取り組み産業振興や移住定住の
促進を図ります。
環境づくり
防災行政無線デジタル化事業を令
和元年度から令和3年度までの計画
で実施しますが、本年度は調査設計
委託料に890万円計上しました。
総合体育館建設事業費として、建
設予定地の測量・地質調査委託料を
3千万円計上しました。全町民のス
ポーツ活動の拠点施設として整備す
ることにより生涯スポーツ環境の充
実を図ります。